

平成15年11月5日

各位

会社名 ジェコー株式会社
代表者名 取締役社長 伊藤重彦
(コード番号 7768 東証第2部)
問合せ先 取締役経営管理部長 永井和夫
(TEL 048-556-7111)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成16年3月期(平成15年4月1日~平成16年3月31日)の業績について、平成15年5月16日に公表しました業績の予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 16年3月期中間業績予想数値の修正(平成15年4月1日~平成15年9月30日)

(単位:百万円、%)

| | 売上高 | 経常利益 | 中間純利益 |
|-----------------------------|-------|------|-------|
| 前回発表予想(A) (平成15年5月16日発表) | 9,400 | 320 | 160 |
| 今回修正予想(B) | 9,740 | 560 | 30 |
| 増減額(B-A) | 340 | 240 | 130 |
| 増減率 | 3.6 | 75.0 | 81.3 |
| 前期(平成15年3月中間期)実績 | 9,561 | 176 | 612 |

2. 16年3月期連結中間業績予想数値の修正(平成15年4月1日~平成15年9月30日)

(単位:百万円、%)

| | 売上高 | 経常利益 | 中間純利益 |
|-----------------------------|--------|------|-------|
| 前回発表予想(A) (平成15年5月16日発表) | 9,700 | 300 | 160 |
| 今回修正予想(B) | 10,050 | 590 | 50 |
| 増減額(B-A) | 350 | 290 | 110 |
| 増減率 | 3.6 | 96.7 | 68.8 |
| 前期(平成15年3月中間期)実績 | 9,790 | 184 | 615 |

3. 16年3月期通期業績予想数値の修正（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

（単位：百万円、％）

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-----------------------------|--------|------|-------|
| 前回発表予想（A） （平成15年5月16日発表） | 18,600 | 460 | 240 |
| 今回修正予想（B） | 19,200 | 850 | 200 |
| 増減額（B - A） | 600 | 390 | 40 |
| 増減率 | 3.2 | 84.8 | 16.7 |
| 前期（平成15年3月期）実績 | 19,931 | 638 | 895 |

4. 16年3月期連結通期業績予想数値の修正（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

（単位：百万円、％）

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-----------------------------|--------|------|-------|
| 前回発表予想（A） （平成15年5月16日発表） | 19,200 | 500 | 260 |
| 今回修正予想（B） | 19,800 | 940 | 240 |
| 増減額（B - A） | 600 | 440 | 20 |
| 増減率 | 3.1 | 88.0 | 7.7 |
| 前期（平成15年3月期）実績 | 20,367 | 731 | 948 |

5. 理由

当社主要取引先自動車メーカーの国内自動車生産台数は順調に推移し、当社の製品搭載車種も順調に推移したことにより売上が増加したことや、原価改善低減活動、生産性の向上などに全社を挙げて取り組んだ結果、経常利益は連結、単独とも前回発表業績予想値を上回る見通しとなりました。

一方、当社製品の補償費用の支出に備えるため、得意先との契約に基づく補償費用として製品保証引当金5億円を引当てることとし、特別損失に計上いたしました。この結果、当中間純利益は連結、単独とも業績予想値を下回る見通しとなりましたことから、これを修正するものです。

通期の業績予想につきましては、売上高は当初計画を上回ることが見込めることから経常利益は連結、単独とも業績予想値を上回る見通しではありますが、特別損失の計上により、当期純利益は業績予想値を下回る見通しとなったことから、これを修正するものです。

以上